

# グローバル連結経営管理強化サービス

今日、連結ベースでの経営管理の重要性はこれまで以上に高まっています。制度会計においては、連結財務諸表を基本とした有価証券報告書の早期作成や、連結財務諸表での四半期報告書の早期作成が求められています。一方、連結ベースで月次や四半期単位での海外子会社を含めた管理会計は多くの企業で行なわれていないのが現状です。

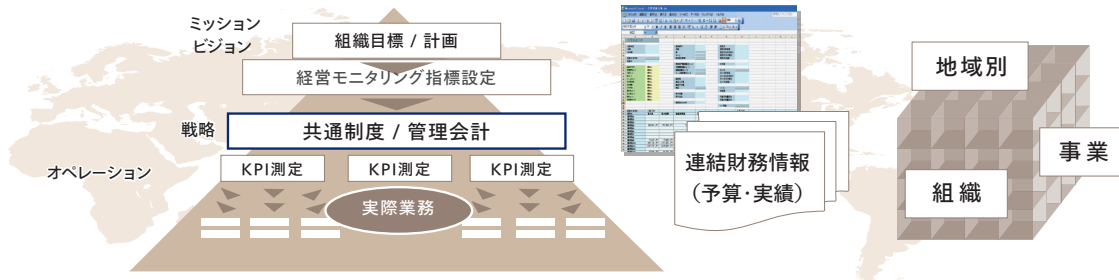
企業のグローバル化が進展した今日、国際会計基準におけるマネジメントアプローチに対応し、財務情報のみならず物流情報などの事業管理情報も対象とした連結経営管理を強化することは、迅速な経営判断を必要とする企業における必須課題となっています。

アビームコンサルティングは連結経営管理強化に関する各種サービスを総合的に提供いたします。

## 連結経営管理強化の必要性

企業を取り巻く外部環境	各企業における課題
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ グローバルでの企業間競争の激化</li> <li>■ 経営者の早期かつ正確な判断の必要性</li> <li>■ マネジメントアプローチ対応による経営管理の開示</li> <li>■ 四半期報告制度による経営管理サイクルの短縮化</li> <li>■ 市場・投資家からの決算早期化の要請</li> <li>■ 国際会計基準の全面適用（アダプション）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ システムから意思決定に必要な情報がタイムリーに抽出されない</li> <li>■ 計画数値の精度が悪く PDCA サイクルが悪循環</li> <li>■ 財務会計数値と管理会計数値の乖離</li> <li>■ 海外を含めた子会社からの経営情報収集遅延</li> <li>■ 海外子会社の経営数値が不明瞭</li> </ul>

制度・管理の垣根を越えて、グローバル連結経営の強化が必要



## 連結経営管理のフレームワーク

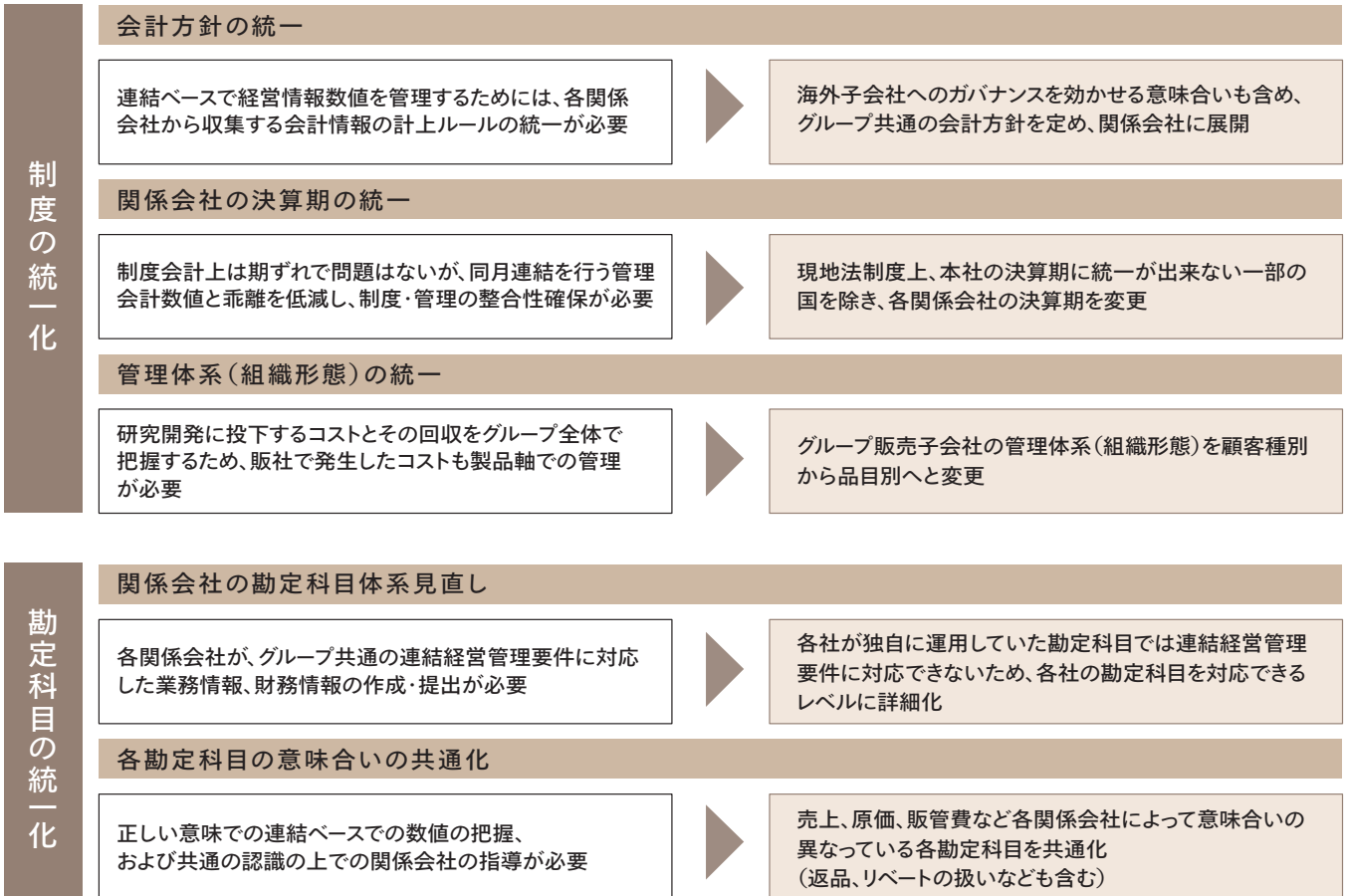
連結経営を強化するためには、経営情報を目的に合わせて、必要なタイミング・精度・データ加工処理を定義した上で、経営情報を可視化する必要があります。アビームコンサルティングでは、目的に合わせて連結経営管理のフレームワークを以下のように定義し、必要なときに必要な情報を提供できる仕組み構築を提案します。

	製造・販売に関わる情報	管理連結情報	制度連結情報
目的	経営管理目的		外部公表目的、法制度準拠
サイクル	日次 週次	月次	四半期 半年期 年次
タイミング (例)	1営業日 毎週木曜日 5営業日	6営業日後 10営業日後	月内開示
対象データ (管理領域)	実績   計画 PSI全体   生産計画   PSI全体	実績   予算 会計・ロジ・その他KPI   会計・ロジ	実績   予算 会計・ロジ・その他 KPI
	製造から販売までの物流情報 (数量・金額)	会計システムからの月次財務情報 (PL BS)	会計システム、子会社からの四半期財務情報 (PL BS CF)
セグメント	地域、会社、事業、品目	地域、会社、事業	会計基準 / 法令に準拠した外部公表用セグメント
データ処理	マスタコードの統一／変換	簡便的な連結処理	制度連結処理
対象会社範囲	経営管理の対象となる関係会社	経営管理の対象となる関係会社	連結財務諸表作成基準に準拠した連結対象範囲

PSI=生販在 (Production Sales Inventory の略)

## 連結経営強化支援のポイント

グローバルでの連結経営を強化するためには、共通の制度の下での連結経営管理が重要となり、グループにおける会計制度の標準化を行う必要があります。アビームコンサルティングは以下のような視点でプロジェクトに取り組みます。



## 連結経営情報基盤例

